

ドライブスルー受診受付を導入

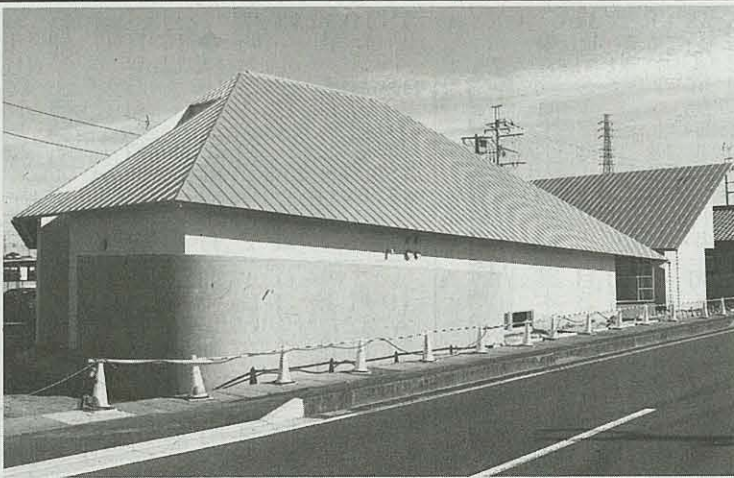
静内科 10月25日オープン



静院長

静内科（高崎市小八木町799-1、静毅人院長 027-370-0777）が10月25日に開院する。近未来的な外観

と木材を多用した温かみのある院内、ドライブスルー受診受付などが特徴。同院は敷地面積約1500平方メートル、木造2階建ての建物の延べ床面積は約270平方メートル。クリニックとは思えない近未来的な外観の一方、院内は木材を多用した温かい雰囲気。すべて「冷たさや



誰もが立ち止まるクリニックとは思えない外観

近未来的外観とウッドテイストの院内

また、県内でも珍しい本格的なドライブスルー受診受付を導入。患者は車を降りずに専用窓口で順番予約を取得。順番が近づくと携帯電話に連絡が入る仕組みだ。隣接する薬局でも同様

怖いイメージのない空間にしたい」という静院長の意思が反映されたものだ。同院に入ってから初めて目に入るのが天井にまで達する木製の本棚。外と中の空間の仕切りを作り、風除室の機能も持たせている。水槽のある一角はキッズスペースとなっている。

の仕組みで薬を受け取ることが可能。また、院長が心臓血管内科の専門であることから、冠動脈CTを完備し、心臓カテーテル検査よりも負担の少ない画像診断を行う。救急まで行う多くの病院で採用されているCTで、脳梗塞、がんなどの内臓疾患、骨折に

至るまで撮影できる。スタッフは院長以下、保健師1人、看護師2人、事務2人、臨床検査技師



入口の天井まで達する木製本棚

1人、放射線技師1人の8人体制。診療時間は午前7時30分～午後0時30分、午後5時～同7時30分。ただし、火・水・土は午前のみ。休診日は日祝日。同院近くに生まれ地元で開院し、地域医療に貢献したかったという静院長は「本人と家族に寄り添った治療をしたい。そのために分かりやすい説明をして、治療内容を理解してもらい必要がある。病気は怖いものではなく、立ち向かえるものだと思ってもらいたい」と話している。（山田誠二）